

令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 黒田昌高先生

表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田先生											
朝倉先生											
田辺先生											

福田先生: 経過がケースブックに出るような成長してきて良かったです

朝倉先生: 先生の症例の見た目はすごく成長していて見事でした。咬合接触に関して目が届きやすくなってすばらしい。移植あそびがどうなの考案のフロンティアも見事でした。

田辺先生 30年経過はすごいし、すばらしい。さすがに視点がシャープで経験が長くて見事です。審美のメンバーが30年の重みを感じることができているのが残念です。頑張ってください。

4  
令和8年2月救歯会症例発表評価表

氏名 野地 一成

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田 野本先生	10	10	10	10	10	8	9	9	10	10	10
南倉 吉野先生	10	9	10	10	9	9	9	9	10	10	10
田辺 伊藤先生	10		10	10	10	10	10	10	10	10	10

長期の抜歯歴ありがゆえに、前歯が上下ともに咬的元気な点と212が優形のため、212がめたとして、インプラントがゆえに多く経過したのではないと思われました。記録がレントゲンが写りこみで「111」や「112」が可視化できず、

福田  
野本先生：

デントールの位置づけや黒化度の写りこみ「111」や「112」の79センチと見受けられ、移植歯もよく植えることができた。

南倉  
吉野先生： 写りこみは抜歯歴に「111」も吸収や付着には注意が必要かと思われました。

ほとんど「111」や「112」に近い経過を拝見して大変勉強になりました。205-7コントロールがゆえにこのように経過に悩まされた。抜歯後のケアも大変だったと思われました。

田辺  
伊藤先生

# 令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 朝倉 浩

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
朝倉先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
田辺先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

福田先生: どの歯も正しく診察されている

朝倉先生: 7112の歯、顎関節症の歯、歯肉の腫れ、歯肉の腫れ、歯肉の腫れ

田辺先生: 歯の経過が良く、歯肉の腫れ、歯肉の腫れ、歯肉の腫れ

# 令和8年3月救歯会症例発表評価表

氏名 モリ

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
齊藤先生											
名村先生											
月山先生											

福田先生 2005年当時の基本治療、補綴精度の高さが16年後に比べて明らかに経過した要因ではあるものの、  
 致してX線CTでの評価から歯-歯肉の境目の異同を伺いながら行った。

朝倉先生 初診時の歯は保存比は高く見えていたが、  
 歯の汚染は、75-90%に達したため、咬合力、75%以上の歯肉が歯肉の境目から見て、昔押見先生に仰っていた

田辺先生 特殊な歯着工（歯周炎と歯肉炎）の長期経過をありかたうに説明した。

令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 河山光健

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレートン方法	経過年数	総合評価
福田先生	10	10	10	10	×	10	10	10	10	22	10
朝倉先生	10	9	10	10	+	9.5	10	10	10	10	10
田辺先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

福田先生: 長期症例、歯が急激に抜け、この5年ほど歯のケアが4711が長期に  
 続いたため歯が抜け、歯が抜けた。治療のことも思いつく

朝倉先生: 治療がこれからは歯をなるべく残す以外先ず歯を抜くという  
 方針を取ることができ、治療が完了した。

田辺先生: 長期経過で歯の認識も変わって、歯が急激に抜け  
 歯が抜けたため治療が必要

# 令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 宇藤

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田先生											
朝倉先生											
田辺先生											

福田先生: 長期症例. ちがひしかたがす. TODは有効だったと思います. ~~上~~ B- の今後の心配です.  
5年. 10年後. 2次的な 1.6mm etc. その時 PDは入れられるのか?

朝倉先生: 欠損への対応に移植は良いと思いますか カリエスで 足元を壊すかおられるのは? と  
思いました 17 のボラツ 遠心歯の傾斜はアークコントロールし易いため?

田辺先生

# 令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 糸田 洋

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田先生											10
朝倉先生											
田辺先生											

福田先生: X線にて16年経過の歯。欠損が1本増えている。この様な症例は珍しい。このようにして  
と説明になりました。

朝倉先生: 初診の10年経過の症例。珍しい。このように説明になりました。

田辺先生: X線にて16年経過の歯。欠損が1本増えている。この様な症例は珍しい。このようにして  
と説明になりました。

令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 今田 光也

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
朝倉先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
田辺先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10

福田先生: 長期の経過症例のご発表 ありがとうございます。咬合因子が顎の上顎が強い力を受け出る、下顎のインプラントの活用は、有効な手段を改めて学びました。

朝倉先生: 納植することで、歯列内の支持を保つとは、大きなメリットを感じました。安定性の状態を維持したい先生のご意向が良く分かる発表でした。ありがとうございます。

田辺先生: 歯周病の原因が何なのか分からない中で患者さんのモチベーションを保ち、メンテナンスを継続するように向き合っている先生の論議に感動しました。

令和8年3月救歯会症例発表評価表

氏名 木本 正

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田 齊藤先生	10	9	10	10	10	9	.		10	10	10
朝倉 各村先生	10	8	10			9	9	9	9		8
田辺 丹山先生	9	9	10			9	10	9	10	10	10

福田 齊藤先生: 経過が良く良かったですね。ここからの変化に注目してください

朝倉 各村先生: 移植はかなり頑張りました。テンポラリーかどちらも大変すぎるのじゃないかと、補綴か行きたいのはたいてい顎位・咬合関係の。ビョーに多めにしたいのじゃない??  
いくと審美性に文句をいれたいので、治療は考慮しない黒変か気になります

田辺 丹山先生: 噛み砕いてと経過でした。次の文が心配な感じがしますね。(特に15)

令和8年3月救歯会症例発表評価表

氏名 法玄堂

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
齊藤先生											
名村先生											
月山先生											

福田 齊藤先生: この長い経過症例で免疫能に由来した。加えて4年間の経過が良しのにびっくりしました。

野倉 名村先生: 可及的長い移植症例です。経過がたかたかです。最初の移植は12→16であるの移植で8→16部もあかと思われました。

田中 月山先生: 可及的長い長期経過の症例を見ることができるといいです。

令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 吉野 浩一

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
福田先生										10	10
朝倉先生										7	10
田辺先生										10	10

福田先生: <sup>荷重物の</sup>初期の診断が適切で、<sup>適合が</sup>よいこと、22年の結果に「つながっていると拝見できています」といわれています。16年の空白で、この程度の問題が「おどろいています。今後の経過も楽しみです。」

朝倉先生: 初稿、上手ですね。17-18の選択に課題があったかもしれませんが、よく読んでいただき、ありがとうございました。今後の経過も楽しみです。

田辺先生: X線診断の重要性が、よく分かる貴重なケースだと思います。筆者自身がそのX線診断の必要性を認識しなかったことが分かります。

令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 田辺

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	予防方法	経過年数	総合評価
福田先生	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
朝倉先生	10	9	10	/	/	9	9	9	10	9	9
田辺先生											/

福田先生: マニテナンスフリーの16年間で、たいしたトラブルもなくすばらしい。  
先生 ~~の~~ スキルが物も言、たんですね!!

朝倉先生: 左下総柱歯に利用したBrの形態はフローコントロールがよいのでしょうか?  
右下は刃Ext.同時にVを総柱にした理由は何?

田辺先生



# 令和8年3月救歯会症例発表評価表

氏名 三橋 健一郎

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
齊藤先生											
名村先生											
月山先生											

福田 齊藤先生：  
 長期のラブリが中断する前は初診時のほかから設計に反映する事は大変難しいと感じます。8020を達成した今は  
 ますます歯が残り、介復の現場ではかなり新しい対応をせざるを得ないのも事実です。対応できる方にしてよく考えも今は必要と  
 思います。そのほどもで悩ましい状況ですが、元々のオーバーリプリントX線が正しいという事でしょうか。

朝倉 名村先生：  
 歯挿の技術が素晴らしいです。動揺が残り、歯と歯肉の分離した歯根が良く経過がたもってりて思います  
 歯と歯肉の状態は初診時から悪化しています。右側の中間欠損を保持して考えればドナーは挿入し  
 たいか良いと思います

福田 月山先生

令和8年4月救歯会症例発表評価表

氏名 高田晃治

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	フレーション方法	経過年数	総合評価
福田先生											
朝倉先生											
田辺先生											

福田先生: 初診時の設計がよくなった。患者さん自身のPCによるのでよく持つのがいい。2-2を生活歯にしているのが良かったと思います。

朝倉先生: 両側遊離端をうまく回避して10年以上の経過よりと思います。81を10に最初使えると良かったかな? と思います。

田辺先生: 今回のケース、ガムボで残した歯が長期プランで失われていくのが残念ですが見事なリハビリです。と思います。この気は継ぎしていきましょう。



4  
令和8年8月救歯会症例発表評価表

氏名 朝倉 健太郎

発表者	抄録	初診の読み	動機づけ	歯内療法	歯周療法	補綴設計	術後考察	今後の予測	プレゼン方法	経過年数	総合評価
齊藤先生											
名村先生											
月山先生											

福田  
齊藤先生： 初診時の状態から咬合を見事に再構成したことに驚かされた。ゴング-4の顎運動の様子や咬合碎屑もかなり知りたかったです。IODの勉強もせていただきました。

名村先生：

田辺  
丹由先生： 難しいペリオのケースをうまくまとめられた素晴らしいケースです。70%以上を縁下には歯石の付着があり、歯肉に炎症が現れるところが難しいです。